

管理栄養士より

## もぐもぐだより



☆ 楽しく食べる子どもに ☆

「食」は、子どもの健やかな心と体の発達に欠かせないテーマです。豊かな食体験を積み重ねていくことで子どもは生涯にわたって健康で楽しい食生活を送ることができます。

〈食育で目指す子どもの姿〉

- ・ お腹がすくリズムの持てる子ども
- ・ 食べたいもの、好きなものが増える子ども
- ・ 一緒に食べたい人がいる子ども
- ・ 食事づくり、準備にかかわる子ども
- ・ 食べ物を話題にする子ども

週1回の手作りおやつ。みんなで楽しく食べられるようなおやつを目指しています。



ご寄付・ご贈答

ありがとうございます

	お名前
〈1月〉	川田政美さん(富山県) 松本赤十字乳児院さん(長野県) 明治安田生命 富山駅前営業所さん(富山県)
	三枝沙織さん(東京都) 山田祥さん(富山県) 成瀬幸一さん(富山県) 竹下絵里奈さん(富山県) 若林淳子さん(富山県) 石黒義朗さん(富山県)
	高田香さん(富山県) 大藤あかねさん(東京都) 中田智雄さん(富山県) 高林尚広さん(富山県) 藤井くるみさん(富山県) 沖田莉香さん(東京都) 梅本幸作さん(富山県) P&G ジャパン株式会社さん(京都府) 細川裕司さん(富山県) 株式会社富山技販さん(富山県)
〈3月〉	白川佳奈子さん(富山県) 松井篤さん(富山県) 宇都宮製作株式会社さん(大阪府) 木村明日美さん(東京都) 永原詩乃さん(富山県) 江田愛子さん(富山県) 広瀬智子さん(富山県) 辻未菜美さん(富山県) 佐竹 致さん(富山県)

## 病児保育室 おひさま

0歳~未就学児のお子さんで、病気や病気回復期にあるため集団保育や家庭での保育ができない時に、一時的にお預かりする保育室です。

利用時間 月曜日~金曜日 7:30~18:00

(ただし、祝日、5/1、12/29~1/3は除く)



利用料 1回2000円(昼食・おやつ代含む)

とやまっ子子育て応援券の利用できます。

富山市ひとり親家庭病児保育利用料助成制度の利用も可能です。

お問合せ 076-432-8137 まで(7:30~18:00)

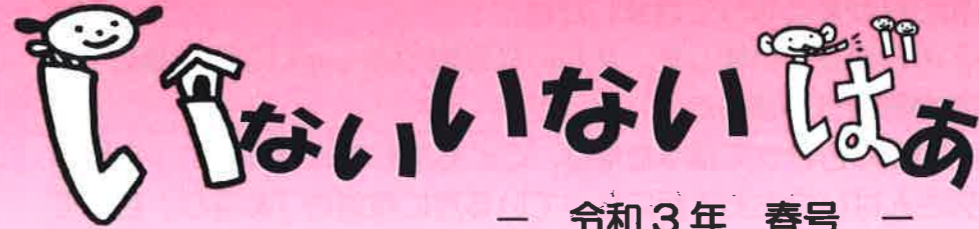


県内の病児保育の空き状況がウェブで閲覧できるようになりました。

『とみいくフレフレ kosodate-toyama.jp』で検索できます。

空き状況をご確認の上お問い合わせください。

## 富山県立乳児院通信



— 令和3年 春号 —

● 発行元 ●

日本赤十字社富山県支部受託  
富山県立乳児院  
富山市牛島本町2丁目1番38号  
電話 076-432-8137  
FAX 076-432-8238

理念 児童福祉法及び児童憲章に基づき、安全で安心できる良質な生活の場を提供します。



零れ桜の散歩道。  
春の日差しを浴びて  
歩く時間は、  
ワクワクがいっぱい。

## 〈富山県立乳児院ってどんなところ?〉

いろいろな事情より、家庭で育てることができない乳幼児(0~3歳まで)を保護者にかわって24時間養育する施設です。(児童福祉法37条に規定された児童福祉施設です。)



## ひなまつり



ぽかぽかと暖かい散歩日和の日が多くなってきましたね。

3月3日に『ひなまつり』の行事を行いました。きれいな着物やおしゃれな服を身にまとい、ニッコリ笑顔で写真撮影を行いました。

『うれしいひなまつり♪』の歌に合わせて踊った後は、こどもたちお待ちかねの『おやつタイム』の時間です。2歳児さんはいつもお世話になっている方に桜餅の『お運び』をしてくれました。早く食べたかったのか、自分の席にもっていくかわいらしい姿も見られました。みんな上手に『お運び』できました。桜餅をおいしく頂いた後は、絵本の読み聞かせや『お店屋さんごっこ』を楽しみました。『お店屋さんごっこ』では、おもちゃのカードや携帯で好きなものを購入しました。紙のおだいり様、おひな様の服にシールで模様をつけてとても素敵なオリジナルのひな飾りも作り、楽しい時間を過ごすことができました。



## 胸キュンエピソード

以前、担当していたRちゃん。とても、感受性が豊かでかわいい彼女の、胸キュンなエピソードはつきません。

彼女は、3才まで、当院で過ごしました。赤ちゃんマンが大好きで、いつも赤ちゃんマンと、ハンカチ2枚を持っては、「トントントン、ねんねだよー。」自分のパジャマに着替えるのも、そっちのけでお世話していたやさしい女の子です。彼女の大好きだった絵本の一冊が「わたしのワンピース」です。このワンピースはミラクルで、ワンピースを着たうさぎちゃんがお花畑を通ると、お花模様になり、小鳥模様になると、そのまま空へ飛んでいき、お星様模様のワンピースを着ながら、そのまま夢の中にいくという、こんなワンピースっていいなあ読み手もうっとりさせてくれるすてきな絵本です。

さて、おしゃれなRちゃんは、自分の洋服にも、こだわります。夏から、気に入って履いていた黒のレースが付いたズボンが薄すぎて、そろそろ、冬用のズボンに変えようと言っても、「これ(違うズボン)じゃない」と言って、ひっくり返って足をバタバタ。私の提案は聞き入れてはくれません。でも、そのズボンじゃ風邪をひきそう。

そこで、「わたしのワンピース」の登場です。「ラララン、ロロロン」「ピンクのズボンはわたし(Rちゃん)に、にあうかしら〜」「りんご模様の服は、Rちゃんに、にあうかしら〜」

さて、ひっくり返って、足をバタバタさせていたRちゃん。片目を、開けて洋服を確認。(私はしめしめ・・・)りんご模様の服と、ピンクのズボンに着替えて、ご機嫌です。

Rちゃんが当院を旅立って、ぽっかりと穴が開いたようで少し淋しいなと感じていた頃。Rちゃんと

一緒に遊んでいた子どもたちから、「これじゃないー」の声・・・しっかりと、受け継がれているみたいですね。



絵と文  
にしまさかやこ  
出版社  
こぐま社

大野 和幸  
里親支援相談員

職員の皆さんの温かな笑顔と子供たちの声、そして院内に響く楽しい音楽の中で、精一杯恩返ししたいと思います。

鈴木 淳子  
看護師

子どもたちの元気で可愛い笑顔に癒されています。早く仕事に慣れ、子どもたちが安心して側で過ごせるように努めたいと思います。よろしくお願いします。

## 新職員紹介

栗田 康子  
業務員

早く慣れて、乳児院のアイドルになれるように頑張ります！



中村 凡子  
看護師

赤十字病院から異動で参りました。可愛い子どもたちの笑顔が少しでも増えるように、精一杯頑張りたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

## 豆まき

♪オニはそとー。ふくはうちー。♪

2月3日にまめまきをしました。子どもたちは自分で作ったオニのお面をかぶり、かわいいオニに変身！！音楽に合わせて、『オニのパンツ』を踊りました。張り切って踊る子どもたちが、とてもキュートでしたよ。

桃太郎に扮した子どもたちの写真を使った、養育者手作りの紙芝居。興味津々で見ました。

お昼ごはんは、オニさんランチ。オニさんの顔になっているごはんを見て、目をキラキラさせてビックリした様子。嬉しそうにパクパクと食べていました。

ちなみに、おやつは、オニの顔を描いたホットケーキを食べました。

オニをたいらげて、オニ退治した子どもたち。今年も、みんなが元気に過ごせますように。

## これからの行事

5月

遠足

7月

七夕